

復旧工事加速へ 能登復興支援室の体制強化

令和6年能登半島地震および奥能登豪雨で被災されました皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。

株式会社技研製作所（本社：高知市、代表取締役社長 CEO：大平厚）をはじめとする技研グループは、復旧工事を一層加速させていくため、能登復興支援室（金沢市）を拡充し、3月1日より事務所を市内の別のビルに移転いたします。

当グループでは震災発生後の昨年2月、石川県金沢市に能登復興支援室を開設し、被災状況の調査、最適な圧入工法の提案を推し進めてきました。交通の大動脈である「のと里山海道」の車線拡幅工事や土留め壁の構築を速やかに完遂させたほか、現在も河川工事等で主力機の杭圧入引抜機「サイレントパイラー™」が活躍しています。震災は発生から1年以上が経過し今後本復旧工事が本格化していきます。また、昨年9月に発生した豪雨被害の対応も急ピッチで進められており、工事案件が増加すると見込んでいます。

これまで工法提案を行う担当者のみが現地入りしていましたが、今回、工事計画の立案や進捗管理等ができる技術者も加えて、より体制を強化します。管轄エリアも石川県のみでしたが、拡充に伴い富山県、福井県を含む北陸地方3県とします。

■能登復興支援室概要

所在地：〒920-0869 石川県金沢市上堤町3番21号
金沢野村證券ビル6階

電話：技研製作所 076-213-5110
技研施工 076-213-5145

営業開始日：3月3日



「のと里山海道」での土留め壁構築工事の様子

■ 技研グループ概要

「圧入原理」を世界に先駆け実用化した杭圧入引抜機「サイレントパイラー™」を製造販売し、その優位性を生かしたソリューションを提案・実践しています。無振動・無騒音、省スペース・仮設レス、地震や津波、洪水に耐える粘り強いインフラの急速構築——。圧入技術が提供するオンリーワンの価値は、世界の建設課題の解決や国土防災に貢献しており、採用実績は 40 以上の国と地域に広がっています。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社技研製作所 広報担当：林
高知本社／高知県高知市布師田 3948 番地 1
TEL：088-846-6783（平日 8：00～17：00）
E-mail：info_plan@giken.com
ホームページ URL：<https://www.giken.com/ja/>